

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 3ポリシー・教育課程・養成する人材像の関連図

アドミッション・ポリシー (AP)

(AP-1)

•大学での学修に必要な基礎学力を有する人

(AP-2)

•向上心と好奇心に満ち、高い倫理観を有する人

(AP-3)

•持続可能な社会づくりに関心のある人

(AP-4)

•循環型社会を築く各種専門技術・知識の修得に意欲のある人

(AP-5)

•多様な価値観を認めつつ、主体的に行動できる人

カリキュラム・ポリシー (CP)

(CP-1)

1. 本学の教育理念の理解を深める目的から酪農学園導入教育ならびに学群専門導入科目を置く。

(CP-2)

2. 大学での学びを円滑に進めるための基礎学力と社会人としての基礎力を身につける科目群として基礎教育科目 (人文社会科学教育、自然科学教育、外国語教育、情報教育など) を置く。

(CP-3)

3. 「農・食・環境」を広く学ぶ科目群として学群専門教育科目を置く。

(CP-4)

4. 専門性を高めるための科目群として学群専門教育 (動物科学領域科目、植物生産学領域科目など) を置く。

(CP-5)

5. 分野を超えた探究心に対応するために全学共通教育科目を置く。

		教 育 課 程							
		1 年		2 年		3 年		4 年	
		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
基 盤 通 常 教 育	酪農学園導入教育	基礎演習 キリスト教教学 I		キリスト教教学 II					
	人文社会科学教育	心理学 日本史 地理学 日本国憲法 経済学	文学 社会学 世界史 法学	キリスト教と諸宗教				キリスト教と生命倫理	
	自然科学教育	数学 I 生物学 生物学実験 物理学	数学 II 化学 化学実験 地学	統計学 I	統計学 II				
	保健体育教育	体育実技 I	体育実技 II 運動の科学						
	情報教育	情報処理基礎演習	情報科学の基礎	情報処理演習					
	外国語教育	英語 I 日本語 I (※留学生科目)	英語 II 日本語 II (※留学生科目)	英語 III 中国語 I ハンブル I	英語 IV 中国語 II ハンブル II	外国語演習 I	外国語演習 II		
	キャリア教育	キャリア実習	キャリアベースシク			キャリアデザイン I	キャリアデザイン II		
	全学共通教育	全学共通科目 A	全学共通科目 B	学外農場実習		博物館実習			
	学群専門導入教育	健士健民・農食環境学 入門実習							
		建学の精神と農食環境 学概論							
学 群 専 門 教 育	A 群			経営学入門	農業政策学 I 簿記・会計学基礎	農畜産物市場論 農業協同組合論	畜産システム論 アグリビジネス論	マーケティング論	
	B 群			物質化学 A 物質化学 B 生化学 I 植物生態学	生化学 II 微生物学 乳肉科学	気象学の基礎 食品分析学 畜産物利用学 A 畜産物利用学 B	食品化学 栄養生理学 動物生態学 野生鳥獣管理 公衆衛生学 食品衛生学		
門 外 専 門 教 育	専門演習					専門ゼミナール I	専門ゼミナール II	卒業研究 I	卒業研究 II
	専門科目	農と食の関係学 農場から食卓までの体 験実習 畜産学概論 植物生産学入門		循環農学演習 I 土壌学	循環農学演習 II 草地・飼料作物学 農業機械・施設学 農業生産化学 動物科学入門実験・実習	農業経営学	酪農・畜産経営論	受精卵移植論	研究発表
循 環 農 学 専 門 教 育	動物科学 領域			動物遺伝学 動物の栄養学 動物の機能と形態	動物の育種 家畜繁殖学 動物の行動と管理	動物の衛生 家畜管理・衛生学実験 家畜繁殖技術論 家畜栄養・生産学実習	家畜育種・繁殖学実験 肉用家畜学 乳用家畜学		
	植物生産学 領域			作物栄養学 土壌・作物栄養学実験 応用昆虫学 作物生産学 I	植物生理学 園芸生産学 I	作物生産学 II 作物園芸学実習 I 植物遺伝育種学 植物病理学 植物育種・保護学実験 I	園芸生産学 II 作物園芸学実習 II 植物育種・保護学実験 II		

※必修科目

※動物科学領域要修得科目

※植物生産学領域要修得科目

教職課程教育	教職入門	教育原理 教育心理学	特別支援教育論 教育方法・ICT活用論 生徒・進路指導論	教育課程論 教育相談論	特別活動論 農業科教育法 I 職業指導 I (農業) 理科教育法 I	農業科教育法 II 職業指導 II (農業) 理科教育法 II 教育社会学 総合的な学習の時間の指導法 道徳教育指導論	理科教育法 III 教育実習 (中・高 1 免) 教育実習 (高 1 免)	理科教育法 IV 教職実践演習 (中・高 1 免)
--------	------	---------------	------------------------------------	----------------	---	--	---	------------------------------

ディプロマ・ポリシー (DP)

(DP-1)

1. 建学の精神である「三愛精神」「健士健民」を基に、人文・社会・自然科学の知識と倫理観を養い、多様な価値観を尊重し、持続可能な社会の実現に貢献できる。

(DP-2)

2. 持続可能な社会の構築に貢献する土壌・植物・動物の知識と関連技術を身につけ、それらの関係性を理解できる。

(DP-3)

3. 農業やその関連分野の現場に立脚して課題の抽出と解決策の立案ができ、他者と積極的に議論できる。

(DP-4)

4. 農業科学の知識を基に、自らの考えを論理的に整理し、他者に分かりやすく正確に説明ができる。

(DP-5)

5. 地域・農業の発展のために、主体性をもって多様な人々と協働し、自ら先頭に立ち、粘り強く課題解決に取り組むことができる。

養成する人材像

循環農学類は、農業を基礎科学的かつ実践的に探究し、社会における農業の意義を正しく理解し、安全な食料の持続的供給を可能とする資源循環型農業を実現するための幅広い知識と技術を修得した人材を養成する。